

広  
報

# はちまんたい

hachimantai

8

Aug.2011  
No.132



Proud!  
東日本大震災の復興を支援しよう  
Japan

## 勝利への執念

(7月18日、県中学校総合体育大会・相撲競技)

8/15

お盆で帰省した親戚や仲間と夏の夜を楽しもう

## 八幡平市夏まつり



オープニングを飾る松川の宮太鼓(写真上)や打ち上げ花火(写真左)などが八幡平市の夏の夜を彩ります(写真=昨年度の様子)

- 期日 8月15日(月) ※雨天の場合は16日(火)
  - 場所 松尾総合運動公園(駐車場1,700台)
  - 日程・内容
    - 午後5時半～ オープニング・太鼓演奏
    - 午後6時～ さんさ踊り・盆踊り
    - 午後7時半～ 花火打ち上げ
- 会場には商工会による特産品・物産品販売コーナーや飲食屋台などが数多く出店されます。  
※当日は、会場周辺で交通規制が行われますので、係員の指示に従ってください。  
詳しくは、市夏まつり実行委員会事務局(市役所商工観光課内、☎・内線1265)まで。

8/15

市の将来を担う新成人の門出を祝う

## 八幡平市成人式

- 期日 8月15日(月)
  - 場所 西根地区体育館
  - 日程・内容
    - 午前8時半～ 受け付け
    - 午前9時半～ 記念公演
- ※TWO-Mによる語りと音楽の感動ライブ  
午前10時20分～ 式典  
午前11時～ 記念写真撮影
- 対象者 平成2年4月2日か

ら3年4月1日までに生まれた人で、①市内の中学校を卒業した人または、②現在、市内に住所がある人  
案内のはがきは4月30日現在の対象者に送っています。届いていない人はご連絡ください。  
詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係(☎・内線2324)まで。



久しぶりの友達との再会に花を咲かせよう(写真=昨年度の成人式より)

9/11

申し込みは8月22日(月)まで(先着250チーム)

## あっぴりレーマラソン2011



家族や仲間をつなぎ42.195kmを完走しませんか(写真=昨年度の同大会の様子)

1チーム4~10人で1周2kmの周回コースをたすきりレーし、フルマラソン完走を目指します。走る順番や1人何周走るかは自由。制限時間は4時間半です。  
■日時 9月11日(日)、午前10時スタート(雨天決行)  
■場所 安比高原スキー場駐車場発着点

- 参加資格 6歳以上の男女
  - 部門 ①一般②男子③中学生④小学生⑤職場⑥ファミリー
  - 参加料 中学生以下1人800円、高校生以上1人1,300円
  - 募集チーム 250チーム
  - 申込期限 8月22日(月)
- 詳しくは、同大会実行委員会事務局(☎019-624-1188)まで。

広報 はちまんたい

Aug.2011 No.132

## CONTENTS

- 目次
- 02 Zoom Up 人 松浦智哉さん
- 03 Event 夏まつり・成人式・あっぴりレーマラソン
- 04 駆け抜けた20回 岩手山焼走りマラソン全国大会
- 08 震災復興に向けた支援続く
- 09 Sports 各種スポーツ大会成績
- 10 話題ピックアップ  
畑保さんと杉本彰さんが叙勲/子どもフェスティバル/八幡平外来植物駆除キャンペーン/市畜産共進会 ほか
- 14 福祉ネットワーク  
保健のひろば 環境のみらい 介護のココロ
- 15 まちの企業探検隊⑩  
街エフアンドデイ  
われらスポーツ少年団No.14  
西根ソフトテニススポーツ少年団
- 16 博物館だより 図書館だより
- 17 よろこび おくやみ  
人口の動き 交通事故件数など 広報クイズ
- 18 INFORMATION お知らせ
- 20 八幡平いにしへの宝  
天狗森の夏氷山風穴



## 松浦 智哉 さん

まつうら・ともや 西根第一中3年 堀切

## ◎profile

平成8年八幡平市(旧西根町)生まれ。小学校4年生のとき平館相撲スポ少に入り、本格的に相撲を始める。これまで各大会での入賞多数。西根第一中学校相撲部主将であるとともに、同校では生徒会副会長を務める。「楽しむ気持ちを忘れずに相撲を取る」のがモットー。尊敬する人は母・裕子さん。母親と姉、弟2人の5人家族。身長177cm、体重90kg。ふたご座の15歳。

## 団

体戦は優勝できたが、決勝戦の自分の取り組みでは負けたので、個人の戦いでは勝って全国に行くことしか考えていなかった。周りの期待に応えることができてうれしー。

7月18日に盛岡市の県営武道館相撲場で行われた県中総体相撲競技。松浦君は団体戦とともに個人3年生の部と全国大会代表決定戦に優勝し、全国大会(8月20・21日、兵庫県)への出場を決めた。今で



## 今月の表紙

県中学校総合体育大会・相撲競技は7月18日、盛岡市の県営武道館相撲場で行われました。松浦智哉君(写真右、西根第一中3年)は、団体1部、個人3年生の部、全国大会代表決定戦と出場したすべての種目で見事優勝。全国への切符をつかみました。【写真=個人3年生の部・優勝決定戦で激闘の末、小原祐也君(大槌中)に勝利した松浦君。関連記事2・9頁】

## 念願の県の頂点に立つ 次は全国ベスト4だ

は生活の一部という相撲。練習に励んだ成果はすぐに結果に表れたが、今まで県大会優勝には縁がなかった。今回はライバルである小原祐也君(大槌中3年)を倒し、念願だった初の県の頂点だ。

「県大会では、自分の力が出し切れなかった。得意の押し相撲を貫き、県代表として一つでも上位を狙いたい。個人戦はベスト4が目標」と松浦君。8月7日には全国都道府県中学生選手権大会にも出場する。彼の夏はまだ終わらない。

# 駆け抜けた20回

## 岩手山焼走りマラソン全国大会

岩手山焼走りマラソン全国大会（同大会実行委員会主催）は7月24日、岩手山焼走り国際交流村を発着点とする折り返しコースで開催されました。多くのボランティアの人たちが大会を支え、共に歩んできた同大会もこととして節目の20回目。過去最多となる2,008人の参加者は、岩手山を間近に仰ぐ緑豊かな岩手山パノラマラインを駆け抜けました。

（写真=午前9時半の号砲とともに、一斉にスタートする一般10<sup>キロ</sup>のランナー）





# 過去最多2008人が 岩手山麓から元気発信



3月11日に発生した東日本大震災の復興を祈念して開催された今回のテーマは、「がんばろう！岩手」。大会には、過去最多となる2008人が全国から出場し、一般10歳と5歳、中学生3歳の男女14種目のほか、2人1組で走るファミリーの部2歳が行われました。八幡平市と友好都市の沖縄県名護市から稲嶺進市長ら「スリサーサーの会」の16人と、名護市と友好都市の北海道滝川市から「滝川ビーズ」の3人も参加しました。10歳を58分58秒で完走した稲嶺市長は「昨年参加することを決めていたが、今回の震災で、より元気を届けたい気持ちで参加した。これからは市民同士の交流が広がってほしい」と語りました。

第3回大会(平成5年)から招待選手として迎えている大学駅伝の強豪駒澤大学陸上競技部は、ことしは5人が出場。参加者を元気づける力強い走りでレースを引っ張りました。また、開会式では大八木弘明監督が東日本大震災への義援金10万円を田村市長に手渡しました。

- 第18回大会からコースは岩手山パノラマラインを使用。折り返し地点を過ぎると、国立公園八幡平をバックに選手たちはゴールを目指しました
- 中学生コース3歳の部では、西根第一中学校(中村晴彦校長)で全校生徒136人が参加したのをはじめ、市内の中学生も多数参加しました
- 今年の最年少参加者は北上市から参加の高田紗和子ちゃん(1歳)。父・晃さん(38歳)とファミリー2歳に出場しました(ゼッケン2143)
- 完走証を手にする稲嶺進名護市長(前列右から2人目)らスリサーサーの会と滝川ビーズのメンバー
- 駒澤大学陸上競技部の選手は第3回大会から招待選手として参加。ことしは5人が出場しました(写真=トップでゴールした湯地俊介選手)
- 開会式では、大八木弘明駒澤大学陸上競技部監督から田村正彦市長に義援金10万円が手渡されました
- 大会を陰で支えたボランティアは約240人。市婦人会などの皆さんが2,500食分の豚汁を作り、参加者などに振る舞いました
- 毎年大好評のみそを付けた八幡平市産のキュウリ。ゴールした選手の疲れを癒やしました

また、大会運営には多くの市民ボランティアの支えがあります。ことしも約240人のスタッフが交通整理や完走証発行などに奮闘しました。特に、八幡平市産のキュウリやトマト、豚汁などの振る舞いは毎年大好評。ゴール後のランナーの疲れを癒やしました。閉会に当たり、田村市長は「来年も参加お待ちしております」とあいさつしました。これまで20回の歴史を積み重ねてきた岩手山焼走りマラソン全国大会。ここ数年は、参加者も増えてきています。これからも八幡平市の夏の風物詩として全国に発信していきます。

## ◆各種目上位入賞者(3位以内)

(記録=太字は新記録)

区分	氏名	所属(または住所)	記録
招待選手	①湯地 俊介	駒澤大	30分46秒
	②西澤 俊晃	駒澤大	31分3秒
	③岡本 尚文	駒澤大	31分13秒
16歳以下	①藤原 裕規	和賀クラブ	33分58秒
	②兼平 昭浩	盛岡市	34分27秒
	③藤原 孝志	盛岡市	34分37秒
16歳以上	①鈴木 絵理	能代平安閣	<b>37分18秒</b>
	②小原 りら	盛岡三高	<b>40分5秒</b>
	③前野 佳那	盛岡三高	41分24秒
40歳以下	①新号 和政	秋田県庁	<b>34分24秒</b>
	②安島 雄二	仙塩総合病院	35分24秒
	③村田 雅宏	TEAMアテルイ	35分33秒
40歳以上	①菅原 初枝	一関市	<b>42分0秒</b>
	②児玉 由美	北上市	<b>43分8秒</b>
	③徳田 和代	盛岡市	<b>44分1秒</b>
60歳以上	①相馬 晴次	瀬峰走友会	40分59秒
	②東 昇	大船渡AC	41分40秒
	③釘吉 敏	北上マスターズ	43分7秒
60歳以上	①篠本 典子	神奈川県伊勢原市	51分5秒
	②池田 芙美子	青森県弘前市	52分56秒
	③多田 恵子	横浜緑走友会	53分6秒
16歳以下	①新井谷 潤	久慈市陸協	16分12秒
	②村上 映人	盛岡三高	16分19秒
	③芝野 達哉	白鷗大	16分27秒
16歳以上	①上部 真紀	盛岡三高	<b>19分34秒</b>
	②小笠原 有理	盛岡大	20分35秒
	③岩崎 景子	久慈高	20分45秒
40歳以下	①田村 孝	八幡平市陸協	17分25秒
	②森谷 俊樹	盛岡市	17分47秒
	③菊池 健一	チーム大吾郎	18分30秒
40歳以上	①高橋 紀子	関東化学盛岡工場	<b>21分34秒</b>
	②小野寺たけ子	一関市	<b>21分43秒</b>
	③川又 ミドリ	八幡平レディース	22分18秒
60歳以上	①八重樫 光男	笹間MC	<b>19分15秒</b>
	②志田 博	仙台市	20分13秒
	③谷川 謙造	FMアップルウェーブ	20分30秒
中学生3歳	①千葉 正子	宮城フェンダーサービス	23分12秒
	②富樫 良子	秋田県秋田市	24分14秒
	③野沢 多津子	宮城県大崎市	25分49秒
中学生5歳	①阿部 飛雄馬	滝沢第二中	<b>9分4秒</b>
	②村上 諄	上田中	<b>9分5秒</b>
	③渡邊 秀輔	滝沢中	9分29秒
中学生10歳	①沢村 京	遠野中	11分14秒
	②菊池 葵	遠野中	11分14秒
	③浅沼 奏歩	滝沢村	11分40秒
ファミリー2歳	①伊藤 幸弘	村田小(宮城県村田町)	6分58秒
	②内海 慎一郎	金剛沢小(宮城県仙台市)	7分7秒
	③佐々木 詩音	大更小	7分12秒



一般5歳(40~59歳男子)の部で優勝した田村孝さん(43歳、仲町)

# 震災復興に向けた支援続く

## 名護市・滝川市と手を取り 宮古に笑顔と元気を届ける

### 日本の「絆」スマイルプロジェクトin宮古



岩鷲護神ハチマンタイラーガステージショーを行ったほか、来場した子どもたちなどと交流しました

日本の「絆」スマイルプロジェクトin宮古は7月24日、宮古市の崎山小学校で行われました。

同プロジェクトは、八幡平市と姉妹都市の宮古市、沖縄県名護市（友好都市）、北海道滝川市（名護市と友好都市）の友好都市ネットワークのもと実現。被災地の子どもたちに夏の思い出を作るとともに、地域の復興への第一歩を踏み出そうと開催された「震災に負けないぞ！ 崎小大夏祭り」（同小PTA主催）に支援したものです。

会場では、沖縄そばやジンギスカン、八幡平せんべいなどが振る舞われたほか、岩鷲護神ハチマンタイラーや演歌歌手のさくらまののショー、琉球ばくだんずの音楽ライブ、創作芸団「レキオス」のエイサーなどがステージを盛り上げ、訪れた人たちに笑顔と元気を届けました。

## 義援金・支援金

### ありがとうございます

（7月20日まで受け付けした順）  
円 中佐井振興会▽10万円  
円 榎村木商店

### 八幡平市義援金受付専用口座

- ▷岩手銀行平館支店（普通）2043429
  - ▷北日本銀行平館支店（普通）7040775
  - ▷盛岡信用金庫西根支店（普通）0279231
  - ▷新岩手農協西根中央支所（普通）0018889
- 口座名 「東北地方太平洋沖地震災害義援金 八幡平市会計管理者」  
※窓口振込手数料は無料です



田山の恵み軽トラ市実行委員会が6月5日の軽トラ市の売り上げの一部1万1000円を市に支援金として寄付（6月23日）

中佐井振興会が地域の人たちから集めた30万円を市に支援金として寄付（6月30日）

## Result

# 各種スポーツ大会成績

（敬称略、●内の数字は順位）

- 北岩手小学生ソフトボール大会（7月2日、田山グラウンド）
- 女子①安代スポーツ少年団
- 県民テニス大会（6月25・26日、7月2・3日、盛岡市・太田テニスコートほか）
- 【男子】▽ベテランシングルス③鈴木守（はちまんたいTC）
- ▽同ダブルス③鈴木守・三浦達美組（はちまんたいTC）
- RSK全国選抜ジュニアテニス大会県予選会（7月2・3日、安比高原テニスクラブテニスコート）
- 【男子】▽シングルス③松浦洸祐（西根第一中1年）
- ※8月27・28日に秋田県で開催される東北大会へ出場
- 県民体育大会
- ラグビー（6月25・26日、7月3日、上寄木グラウンド）
- ▽Cブロック②西根ラグビークラブ
- サッカー（7月2・3日、奥州市・胆沢川つづみ多目的広場ほか）
- ▽成年1部①アンソメット岩手八幡平
- バレーボール（7月2・3

- 日、奥州市・水沢総合体育館ほか）※6人制
- 【女子】◇市の部▽成年③八幡平市
- ソフトボール（7月2、3、9、10日、花巻市・石鳥谷ふれあい運動公園）
- 【男子】▽成年E（65歳以上）③八幡平市
- ライフル射撃（7月2・3日、田山射撃場ほか）
- 【男子】▽エアライフル伏射60発②工藤輝樹（八幡平市役所）
- 【女子】▽エアライフル立射40発①坂本由美子（市ライフル射撃協会）②高橋沙織（北館製麺）▽ビームライフル射撃60発①高橋沙織▽同立射40発①高橋沙織
- 【総合】▽市の部②八幡平市
- 山岳（7月2・3日、盛岡市・県営運動公園登はん競技場ほか）
- 【女子】▽成年リード①大迫山岳会A（畠山千怜〔両沼〕ほか）②翌檜山岳会（高橋由美〔両沼〕ほか）▽同ボルダリング①大迫山岳会A（畠山千怜ほか）②翌檜山岳会（高橋由美ほか）

- 陸上（7月8・10日、盛岡市・県営運動公園陸上競技場）
- 【男子】▽5部（40歳以上）800m②田村孝（市陸上競技協会）
- アーチェリー（7月9・10日、盛岡市・太田スポーツセンターほか）※ターゲット競技の部
- 【女子】▽リカーブ①岩瀬道子（ライフ8）
- レスリング（7月10日、北上市・サンレック北上体育館）
- ◇フリースタイル▽少年66kg級①伊藤友博（盛岡工業2年、西根第一中卒）②遠藤貴哉（盛岡工業2年、西根第一中卒）
- ③村上哲（盛岡工業3年、安代中卒）▽成年74kg級②富士原祐貴（神奈川大学1年、安代中卒）▽同96kg級①伊藤拓也（マルハン）▽同120kg級②井上友矢（ニュートン）
- ◇グレコローマンスタイル▽少年66kg級①遠藤貴哉③伊藤友博③村上哲
- 相撲（7月10日、盛岡市・県営武道館相撲場）
- ▽団体①八幡平市A▽個人②遠藤貴幸（三研ソイル）③越

- 田正信（平館高校教）
- FISサマージャンプ・コンチネンタルカップ（7月9・10日、オーストリア・シュタムス）
- ▽第3戦④小林潤志郎（東海大2年、松尾中卒）▽第4戦③小林潤志郎
- 赤坂杯争奪ウエイトリフティング大会（7月10日、奥州市・江刺中央体育館）
- 【男子】▽少年77kg級②三浦弘嗣（盛岡工業3年、田山中卒）
- 全国都道府県中学生相撲選手権大会県予選会（7月10日、盛岡市・県営武道館相撲場）
- ▽無差別級②松浦智哉（西根第一3年）
- ※8月7日に東京都・両国国技館で開催される全国大会へ出場
- 知事杯争奪県下学童相撲大会兼東北学童相撲大会県大会（7月17日、盛岡市・県営武道館相撲場）
- ◇団体①大更②平館◇個人▽無差別①津志田亜陸（寺田6年）②中村優弥（大更6年）▽5年生①松浦和啓（平館）②長内龍（平館）▽6年生①津志田亜陸
- 県中学校総合体育大会
- 柔道（7月16・17日、二戸市・総合スポーツセンター）
- 【女子】▽個人70kg超級①田村



県中学校総合体育大会・相撲競技で2年ぶり18回目の総合優勝を果たした西根第一中学校。【写真前列左から】松浦裕介くん（1年）、松村崇志くん（2年）、松浦健太くん（1年）、山口誉くん（2年）【後列左から】田村大海くん（2年）、小林蓮くん（2年）、松浦智哉くん（3年）、松浦優太くん（3年）



樹海ライン沿いで外来植物を駆除する松尾中学校の生徒

## 外来植物から八幡平を守る

### 八幡平外来植物駆除キャンペーン

八幡平の高山植物を守り、美しい自然景観を守るための八幡平外来植物駆除キャンペーンは7月5日、八幡平見返駐車場付近で行われました。

松尾中学校と秋田県鹿角市・八幡平中学校の生徒や八幡平市、鹿角市の観光・自然保護関係者など約300人が参加。アスピーテラインと樹海ライン沿いの国立公園特別保護地区に近年増えてきているセイヨウタンポポやフランスギクなどの外来植物を丁寧に取り除きました。

## 手塩にかけた牛お披露目

### 市畜産共進会

市畜産共進会は7月7、8の両日、新町牧野組合共同牛舎と市畜産共進会場で行われました。

昨年は宮崎県での口蹄疫発生で中止になったため、2年ぶりの開催。15部門に延べ207頭が出品され、体型などを競い合いました。最高位に当たる名誉賞受賞者は次の通りです(敬称略)。▷ホルスタイン種 未経産牛=盛岡農業高校、経産牛=島山秀満(渋川開拓)▷黒毛和種 未経産牛=佐々木秀秋(両沼)、経産牛=高橋勝見(南平笠)▷日本短角種=大森哲也(荒屋新町)



日本短角種名誉賞のあゆみ号(大森哲也さん【荒屋新町】出品)



ロードローラーの試乗体験を行う安代中学校の生徒

## 建設業への理解を深める

### 安代中で重機試乗体験

安代中学校(山本京助校長、生徒84人)は7月8日、同校校庭で重機の試乗体験を行いました。

県建設業協会盛岡支部青年部会(佐々木和久会長)が実施する「ふれあい事業」の一環。全校生徒が同部会員から手ほどきを受けながら、バックホーやロードローラー、高所作業車に試乗したり、光波測距儀を使った測量体験をしたりしました。この事業は、建設業に少しでも興味を持ってもらうために、平成2年から同部会で行っています。



瑞宝単光章を受章した畑保さん

## 長年にわたる功績たたえ

### 畑保さん(畑)と杉本彰さん(町組)叙勲受章

88歳に達した機会に勲章が授与される高齢者叙勲は6月1日に、東日本大震災の影響で発表が延期されていた2011年春の叙勲が6月18日に発表されました。

市からは元大更小学校校長の杉本彰さん(88歳、町組)と元松尾村消防団副団長の畑保さん(75歳、畑)が、瑞宝単光章を受章しました。

杉本さんは「松尾中学校長のときに全校でクロスカントリースキーに取り組んだことなどが思い出」と約40年間の教員生活を振り返り、40年にわたり地域の消防団活動に尽力した畑さんは「家庭を犠牲にしたときもあった。受章できたのは、家族をはじめ支えてくれた皆さんのおかげ」と感謝のこぼれを述べました。



高橋北英教育長から伝達される杉本彰さん(写真右)

## 異学年の仲間で力合わせ

### 市子どもフェスティバル

市子どもフェスティバル(市教育振興運動推進協議会ほか主催)は7月2日、アリーナまつおで開かれました。

市内11実践区のうち8実践区から26チーム・約200人が参加し、「びん立てリレー」など4競技にチームで異学年の仲間と挑戦。ことしは、松野実践区の「デンジャラス・キッズA」が優勝しました。

また、西根・西根第一・松尾中学校の生徒など32人が競技運営などのボランティアを務めました。



2人で背中に段ボール箱をはさんでリレーする「背中でハコほう」

## すなっぷギャラリー



「練り歩く山車に園児たちもくぎ付け」  
(7月15日、大更八坂神社例大祭)



「イワナさん、早く大きくなってね」  
(7月11日、安代小1年が安比川で稚魚放流)



「地区住民同士で汗を流し、交流を深める」  
(7月10日、浅沢地区民運動会)



「アンソメット岩手八幡平・県民体優勝」  
(7月5日、市役所を訪れ優勝報告)



「県産野菜などを全国へ発信」  
(7月1日、JA新しいわて産地出荷式)



カメラに向かってピースサインを見せる松尾ツルさん(写真中央左)

## よく動くが長生きの秘訣

松尾ツルさん(松尾)が満100歳に

松尾ツルさん(松尾)は7月15日、めでたく100歳の誕生日を迎えました。当日は、田村正彦市長が松尾さんの自宅を訪れ、「これからも長生きしてください」と長寿祝い金と花束を贈り、長寿を祝いました。

ツルさんは、明治44年旧松尾村生まれ。昭和3年に松尾勇三郎さん(故人)と結婚し、子ども1人、孫2人、ひ孫2人に恵まれました。毎日体を動かすのが長生きの秘訣で、今でも自分のことは自分でやっていて、家の周りの草取りをするのが日課なそうです。

## 地域の拠点再活用の道は

よみがえる廃校全国サミット

第3回よみがえる廃校全国サミットは7月16、17日の両日、学校の宿「希望の丘」などで開かれました。

県立大学社会福祉学部の狩野徹教授らが震災時の地域の拠点としての廃校の役割などについて講演したほか、参加者がそば打ちやナニヤトヤラ体験を通じて交流を深めながら、廃校の活用策などについて意見を交わしました。なお、同サミットで、希望の丘と社会福祉法人ゆめグループ福祉会(東京都)は災害時に緊急避難場所として希望の丘を提供する協定を結びました。



廃校の利活用などについて意見を交わしました



緑に囲まれた安比でウォーキングを楽しむ参加者たち

## 初夏の高原を元気に散策

安比高原ブナの森ウォーク

安比高原ブナの森ウォーク(県ウォーキング協会主催)は7月17日、安比高原で開かれました。

県内の各ウォーキング協会会員など181人が参加。安比の草原とブナの森を巡る12キロと、安比山麓の花と彫刻を巡る5キロのコースに分かれた参加者は、安比高原の豊かな自然の中でウォーキングを楽しみました。5キロコースに参加した釜石市ウォーキング協会の小田島美代子さん(73歳)は「緑に囲まれたコースは空気がきれいなので歩いていて気持ちよかった」と笑顔を見せました。

## 優雅な琴の響き清らかに

ひなぎく幼稚園七夕まつり発表会

ひなぎく幼稚園(高橋アヤ園長、園児74人)では7月9日、七夕まつり発表会を行いました。

年長児のひまわり組の園児27人は2組に分かれて浴衣姿で「さくら」を琴で演奏。ほかの園児は演奏に合わせて合唱し、集まった保護者などから盛んな拍手が送られました。

同幼稚園では、伝統文化を大切にし、和楽器に親しみながら音感を養おうと、平成16年から琴の練習を学習に取り入れています。



浴衣姿で琴を奏でる園児たち

## 産直の旬のおいしさ集合

はちまんたい産直大集合

はちまんたい産直大集合(市産直連携協議会主催)は7月9、10の両日、さくら公園で開かれました。

4回目となることは、被災地域復興チャリティーとして、市内だけでなく宮古市、山田町、岩泉町の産直施設・企業が出店し、農産物を販売。野菜の振る舞いや市産食材を使った地産地消ランチバイキング、野菜ソムリエの北口美由紀さん(浅沢第1)と高橋弘子さん(下町一区)による夏野菜レシピ紹介なども行われ、会場は旬の味を求める人でにぎわいました。



2日間・先着100人ずつに夏野菜などが振る舞われました

## 夏の大更に活気あふれる

大更ガーデンフェスティバル

第23回大更ガーデンフェスティバル(同実行委員会主催)は7月9日、フーガの広場で開かれました。

松川一の宮太鼓の演奏で幕を開けたフェスティバルは、園児のお遊戯や小中学生の吹奏楽部の演奏などが披露されたほか、靴飛ばし大会やちびっ子カラオケ大会などが行われ、会場は盛り上がりを見せました。同カラオケ大会で優勝した川村世藍さん(大更小5年)、花妃さん(同小1年)姉妹は「昨年は3位だったので、優勝できてうれしい」と喜びを語りました。



フェスティバルで一番の盛り上がりを見せたちびっ子カラオケ大会

## すなっぷギャラリー



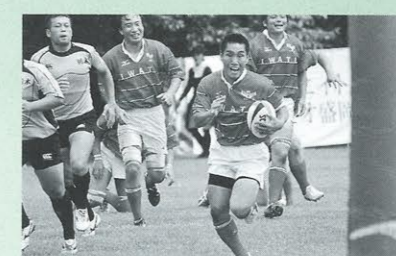
「市指定無形民俗文化財・横間虫追い祭り」  
(7月18日、横間虫追い祭り)



「市指定無形民俗文化財・田山先祝い」  
(7月17日、田山稲荷神社祭典)



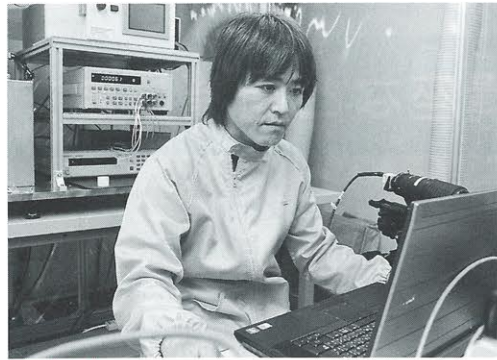
「泣き相撲大会で健やかな成長願う」  
(7月17日、白坂観音大祭)



「岩手県選抜がトライを狙う」  
(7月16、18日、東日本都道府県対抗ラフビー大会)



「豆力士たちが奉納相撲を披露」  
(7月16日、長嶺神社例大祭)



紹介者 技術課 田澤 潤 さん

▼どんな会社ですか  
各種自動装置の設計、部品の加工、組み立てを一貫して行っている会社です。従業員一人一人がローコスト生産を目指すとともに、環境活動に積極的に参加することで、市内企業

のリーダーシップを図ることができ、る会社を目標としています。  
▼どんな仕事をしていますか  
昨年度から国の支援事業を利用して、高性能のプローブ（半導体の検査に使う部品）の開発を行っています。プローブは、マイクロン単位の部品で作られるんです。  
▼仕事で心掛けていることは  
納期を守るのももちろんですが、ハウレンソウ（報告・連絡・相談）を忘れずに行い、安全第一で仕事をするのを心掛けています。  
▼この仕事の魅力は  
まだ世の中になく、必要とされているものを一から考え、作り上げていくことに魅力を感じますね。  
▼今後の展望は  
現在取り組んでいる部品の開発を成功させ、自社のブランドとして確立させたいです。

## まちの企業探検隊 ⑩ (有)エフアンドデイ

企業人による会社紹介

所在地 大更2-154-17  
資本金 700万円  
代表者 工藤 清昭  
設立 平成12年1月  
従業員数 21人  
電話番号 ☎0195-70-1171  
事業内容 各種省力化自動装置設計・製作、各種機械加工  
主な取引先(順不同) ㈱多賀製作所、㈱ファブリカトヤマ、盛岡セイコー工業(株)



快眠で心と体を元気にしましょう

### 十分な睡眠を取って 元気に夏を乗り切ろう

心と体の健康のためには睡眠を取ることが大切です。睡眠不足は自律神経のバランスを崩し、イライラしたり、不安になったりするだけではない、高血圧などの病気を引き起こすこともあります。

◇睡眠は量より質  
私たちの体には、夜に眠って朝に目覚めるという「体内時計」があります。朝方眠りに付くと眠りの質が悪くなってしまう。夜12時前の1時間の睡眠は、夜12時以降の2時間に相当すると言われています。

◇睡眠の種類には  
睡眠には、脳の眠りである

「ノンレム睡眠(深い眠り)」と、体の眠りである「レム睡眠(浅い眠り)」があり、この2つが約1時間半のサイクルで、一晩に4〜5回繰り返されます。朝が近づくにつれてレム睡眠が増えてきますので、脳が起きる準備をしているレム睡眠の間に起きればすっきりと目覚めることができます。この周期を頭に入れ、自分が起きる時刻から逆算して眠りにつくると良いでしょう。

◇質の良い睡眠をとるには  
①朝起きたら、朝日を浴びて体内時計をリセット  
②寝る前にカフェイン(コーヒー、栄養ドリンクなど)を取ったり、飲酒、喫煙をしたりするのを避ける  
◇不眠が続いたら相談を  
「疲れているのに眠れない」「朝早くに目覚めてしまう」などの状態が長く続くときは、心や体の病気のサインかもしれません。早めに医師などの専門機関に相談しましょう。

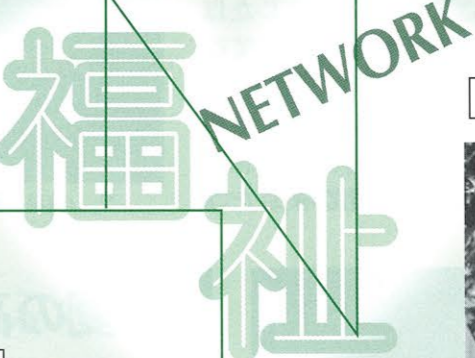
自殺予防電話相談「こころほっとライン」を開設  
☎080-16012155  
60 (平日午前9時〜午後4時)【祝日、年末年始を除く】

## 保健のひろば

☎・内線1151 市役所保健課

## 環境のみらい

☎・内線1137 市役所市民課



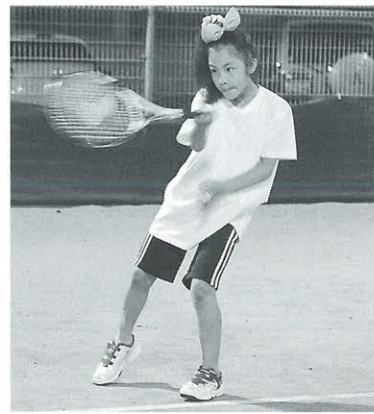
ハチの巣には近づかないようにしましょう

## 介護のココロ

☎・内線1185 市地域包括支援センター

◆認知症を学び支えるサポーター養成講座の受講を  
認知症は誰でも起こりうる脳の病気です。現在では85歳以上の4人に1人に症状があるとされています。  
認知症の介護は、介護者に大きなストレスがかかります。認知症に対する家族や親戚の理解がなくて、一人で悩み苦しむ介護者がたくさんいます。  
現段階では認知症を治す薬はありません。しかし、皆さんから「あいさつ」されると認知症の人は安心します。皆さんから「ねぎらいの言葉」を掛けられると介護者は救われます。  
市は、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)となる認知症サポーター養成講座を随時開催しています。指定した日時と場所に、市から講師を無料で派遣します。参加人数は何人でも構いません。受講申し込みなど詳しくは、市地域包括支援センターまで問い合わせください。

◆ハチに注意しましょう  
夏から秋にかけて、ハチの活動が活発になります。ハチの巣は、軒下や屋根裏、庭木の陰など、人目につかないような所にできやすいので、日頃から注意をしましょう。  
なお、ハチの巣を見つけた場合は、ハチを興奮させないよう、次のことに注意してください。  
①巣にはむやみに近づかない。刺激しない  
②においの強い化粧品や香水を控える  
③巣の近くでは、ジュースや果物など甘いものの飲食を避ける  
④服装は白っぽいものを選び、できるだけ肌を露出しない。  
⑤ハチが近づいてきた時は、落ち着いて頭を隠し、低い姿勢をとる(手で追い払うようなことはいけません)  
特に、スズメバチは攻撃性が強いので、巣を除去するときは、専門の業者に依頼した方が安全です。



試合でも大事なレシーブの練習

## No. 14 西根ソフトテニス スポーツ少年団

西根ソフトテニススポーツ少年団は、平成10年4月に設立されたスポーツ少年団です。これまでに、全国大会に出場するなどの成績を収めています。  
現在は、小学校3年生から6年生までの30人が所属。サーブやレシーブなどの基礎練習が中心です。できるようになった団員は、大会に出場するために、試合形式の練習に励んでいます。また、試合の審判もできるような指導もしています。  
団員には活動を通して、ソフトテニスのルールや楽しさを伝えること



ボールをたくさん打って、うまくなることを誓う団員ら

や体力の向上、あいさつなどの礼儀を身に付けさせたいと思います。  
■練習日時 毎週金曜日、午後7時から9時まで  
■練習場所 平館ふれあいテニスコート(5〜10月)、市総合運動公園体育館(11〜3月)  
※経験者で、練習などの手伝いをしていただけの人を募集しています。詳しくは、同スポーツ少年団指導者・田村正仁(☎76-4196)または佐々木仁(☎75-1131)まで。



健やかに

(太字は男の子)

- 高橋 莉央(憂人・彩香/下町二区)
- 畠山 華奈(良一・美幸/大石平)
- 高村 莉央(光一・亜寿香/共新)
- 斉藤 来未(雅広・理沙/曲田横間)
- 古川 心菜(孝二・智美/松尾)
- 吉田 琉生(拓郎・聖利菜/南寄木)
- 畠山 実空(伸二・千恵美/北村)
- 大巻 佑輔(睦彦・飛鳥/金沢)
- 三田村 彩花(新一・瞳/町組)
- 山本 柚花(秀洋・瞳/五百森)
- 安保 海星(真也・恵/柏台三丁目)
- 小笠原 碧隆(隆幸・彩/両沼)
- 岩崎 絆花(達英・のぞみ/山後)

- 田村 繁陽 / 山崎
- 秦 万浪 / 京都府
- 志田 智之 / 松川
- 関 望 / 松川
- 日戸 一樹 / 渋川
- 遠藤 瑠以 / 滝沢村

- 伊藤 倉松 79歳 高宮
- 十和田 トク 90歳 山崎
- 鈴木 常八 77歳 白屋
- 森 正介 73歳 大泉
- 松村 リヨ 82歳 下町一区
- 小野寺仙五郎 86歳 荒木田
- 畠山 藤継 75歳 荒木田
- 遠藤 忠市郎 83歳 駅前二区
- 阿部 長三郎 82歳 豊畑
- 馬場 サタ 91歳 秋葉
- 細田 實 85歳 北寄木
- 畠山 イネ 94歳 両沼
- 竹田 ミサオ 85歳 渋川
- 松村 タヨ 85歳 中関

安らかに

- 高橋 真理子 61歳 小福田
- 高橋 キサ 89歳 共新
- 盛内 ハル 85歳 五日市1区
- 福田 規子 87歳 柏台二丁目
- 小野寺 サメ 94歳 上関
- 高橋 松男 84歳 北寄木
- 佐藤 リヨ 92歳 兄川
- 米田 吉夫 89歳 間羽松
- 田村 サメ 98歳 中松尾
- 鳥取 ハナ 85歳 上寄木
- 田村 ミネヲ 88歳 寺田

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

お幸せに

- 阿部 義人 / 上関
- 藤原 未妃 / 共新

■人口の動き【6月30日現在 ( )は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,315 (-15)	6,077 (-9)
松尾地区	6,461 (-6)	2,356 (±0)
安代地区	5,268 (-6)	1,921 (-5)
合計	29,044 (-27)	10,354 (-14)
男性	14,030 (-17)	
女性	15,014 (-10)	
出生	14	死亡 27
転入	61	転出 75

■交通事故件数など ※累計は1月からの合計

項目	6月	累計
人身事故	3	24
物損事故	21	245
負傷者	3	30
死者	0	1
飲酒運転	2	4
火災	0	2
救急	79	551

No.71

広報クイズ  
8月4日号の問題

岩手山焼走り  
マラソン全国大会  
今年の参加者数は

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。  
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。  
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要)  
☆FAX 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は右の二次元コードから送信できます)  
◎応募期限 8月26日(金) 消印有効  
◎第70回の正解 「(8月)1日」 ◎応募者数 18人 ◎正解者数 18人  
◎当選者 沢口スエさん(平舘)、三澤よしこさん(安比高原)、佐藤萌々さん(打田内)



MUSEUM 博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

文化講座など開催します

◆文化講座「八幡平の自然と文化」

博物館では、文化講座「八幡平の自然と文化」をスタートしました。第1回の講座は7月23日に開催し、県立博物館専門学芸員の阿部勝則さんが「世界遺産と平泉」と題して講演。平泉の普遍的価値や世界遺産登録までの歩みなどについて紹介しました。

同講座は、それぞれのテーマについて、専門分野の学芸員などが最新の研究成果に基づきながら解説します。新しい八幡平の自然や文化に興味を深める絶好の機会です。

今後の講座予定は次の通りです。

【第2回】「八幡平市の植物について」

■日時 8月6日(土)、午後1時半～

■講師 鈴木まほろさん(県立博物館専門学芸員)

【第3回】「南部絵巻と旧暦について」

■日時 10月22日(土)、午後1時半～

■講師 瀬川修さん(県立博物館主任専門学芸調査員)

◆企画展「宮古の自然と文化」

姉妹都市である宮古市の復興を願い、宮古市の歴史や自然を実物資料や写真パネルなど紹介する企画展「宮古の自然と文化」を開催します。特に、県無形民俗文化財黒森神楽はビデオ映像で楽しむことなどができます。海と山の幸に恵まれた宮古文化に触れてみませんか。

■期間 9月3日(土)～

◆昔懐かしい映画の上映会

3月15日から4月30日まで「春休み・アニメ映画チラシ展」を行いました。その関連事業として、昔懐かしい映画の上映会を開催します。



■日時 9月4日(日)、午前10時・午後1時の2回  
■上映映画 水戸黄門(昭和39年度製作、月形龍之介主演)

LIBRARY 図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

新しい資料利用しませんか

新しい図書&DVDが入ってきます

国の地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)を利用して、本約800冊、DVD約130本を購入し、古くなった辞書類やビデオなどが新しくなります。

購入した資料は、貸し出しの準備をして順次配架しますので、どうぞご利用ください。

石川啄木にまつわる学習会を開催

7月9日、石川啄木記念館学芸員の山本玲子さんを講師に迎え、成人市民向け学習会を開催しました。

山本さんは「啄木うた散歩-忙中なお且つ花を見る-」と題して講演。啄木が詩歌や日記に残した花の写真をみながら、貧しい生活



花を愛した啄木を語る

でも花を飾り、心に余裕を持つ風流な啄木の姿を紹介しました。

各種ボランティアを募集します

市内に住んでいる人を対象に、本棚の整理や壁面装飾、本のクリニックおはなしのじかんなどをお手伝いいただけるボランティアを募集しています。快適な図書館空間を作るため、あなたの力を貸してください。

■募集期間 8月31日(水)まで

■新着図書の紹介

■書名	■著者
刑事のまなざし	薬丸 岳
樹液そして果実	丸谷 オー
我が家の問題	奥田 英朗
ゴランノスポン	町田 康
停電・震災に備えるPC管理術	橋本 和則
ウィキリークスの時代	グレッグ・ミッチェル

## 共に復興に取り組もう 県職員採用試験を実施

県では、24年4月採用予定の県職員採用試験を実施します。

### ■受験資格

▷県職員Ⅱ種 昭和60年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人

▷県職員Ⅲ種 平成2年4月2日から6年4月1日までに生まれた人 ※大卒(見込み)の人を除く

▷警察官B 昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人 ※大卒(見込み)の人を除く

■1次試験日 9月25日(日)(盛岡市・岩手大学)

■応募期限 インターネット=8月19日(金)、郵送=8月31日(水)

詳しくは、県人事委員会事務局(☎019-629-6241)まで。

## アンソメット支援する 自販機設置しませんか

八幡平市に本拠を置くサッカーチーム・アンソメット岩手八幡平では、売上金の一部が活動支援に役立てられる自動販売機を設置する企業などを募集しています。



写真=大更・ラーメン蘭々に設置されているアンソメット岩手八幡平応援自動販売機

設置について詳しくは、みちのくコカ・コーラボトリング(株)西根営業所(☎64-1041)まで。

また、同チームでは、4月に開講したサッカースクールの受講料を7月から月3,000円にしました(初回のみ傷害保険加入のため別に1,000円)。申し込みは随時受け付けています。

詳しくは、アンソメット岩手八幡平事務局(☎76-5510または☎090-8743-1964)まで。

## 日頃培った技能を試す いわてアビリンピック

県障がい者技能競技大会(チャレンジいわてアビリンピック)の参加者を募集します。参加は無料。

■日時 9月11日(日)、午前9時~

■場所 県立産業技術短期大学校(矢巾町)

■種目と定員 ①パソコン(ワープロ) 10人②パソコン(表計算) 10人③洋裁 5人④ビルクリーニング 10人⑤縫製(知的障がい者限定) 5人⑥木工(同) 5人⑦喫茶サービス(同) 20人

■申込期限 8月24日(水) 申し込みなど詳しくは、岩手高齢・障害者雇用支援センター(☎019-654-2081)まで。

## 危険物取扱者保安講習 対象者は忘れず受講を

危険物取扱者保安講習を実施します。

■対象者 現在、危険物の取り扱い作業に従事している人で、平成20年4月1日から21年3月31日までの間に資格を取得または保安講習を受講した人

■期日と場所(盛岡市) ①9月15日(木)、都南文化会館②10月15日(土)、渋民文化会館

■受講料 4,700円(県収入証紙)

■受付期限 8月15日(月) 詳しくは、(財)県消防協会(☎019-654-3991)まで。

## 相続登記に関する 無料相談を受付中

相続に関する無料相談会を行っています。

■期間 8月31日(水)まで(8月15日(月)・16日(火)を除く平日のみ)

■場所 県内の各司法書士事務所

■無料相談電話 ☎0120-823-815(8月15日(月)・16日(火)を除く平日午前10時から午後1時まで)

詳しくは、県司法書士会(☎019-622-3372)まで。

## 恒例の八幡平山賊まつり 出店・出展希望者集まれ

10月8日(土)から10日(月)までの3日間開催される「八幡平山賊まつり」の出店・出展者を募集します。

■応募条件 市内の業者、団体で①特産品の製造、販売をしている②地場産品を使って飲食物を提供できる③市内で製造、販売している産業製品などを展示したい人

■出店・出展料(3日間、テント半日につき)

▷第1会場(さくら公園イベント会場) ①物販=1万円②飲食=1団体3万円③展示=無料(販売行為はできません)

※第2会場(松尾八幡平物産館あすびーて裏)は無料

■申込期限 8月26日(金) 詳しくは、八幡平山賊まつり実行委員会事務局(市役所商工観光課内、☎・内線1266)まで。

## ホームヘルパー養成 研修の受講生を募集

訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級課程受講生を募集します。誰でも受講できます。

■期日 10月1日(土)から11月18日(金)までの全20回

■場所 ふれあいランド岩手(盛岡市)

■受講料 65,000円

■定員 56人(先着順) 申し込みなど詳しくは、県高齢者福祉生活協同組合(☎019-653-5830)まで。

## 一般求職者が対象 いわて合同面接会

県内企業が参加する「いわて合同面接会」を開催します。

■日時 8月9日(火)、午後1時から5時まで

■場所 アイーナ(盛岡市)

詳しくは、いわて地域共同就職支援センター(☎019-651-0415)まで。

## ニュースポーツ 体験しませんか

市体育指導委員協議会では、ニュースポーツ「キンボール」と「インドア・ローンボウルズ」の体験教室を開催します。参加は無料。

■期日(時間はいずれも午後2時から4時まで) ①8月27日(土)②9月17日(土)③10月1日(土)④10月22日(土)

■場所 ①=アリーナまつお②=安代地区体育館③=市総合運動公園体育館④=①・②・③同時開催 ※なお、同スポーツの大会を11月20日(日)午前9時から、市総合運動公園体育館で行います。

詳しくは、市体育指導委員協議会事務局(市教育委員会事務局生涯学習課内、☎・内線2335)まで。

## 森林の育て方を 県民の森で学ぶ

フォレストiでは、簡単な森林調査や安全な立ち木の倒し方を学ぶ「森林の手入れ講習会」を開催します。

■日時 8月20日(土)、午前9時から午後3時まで

■講師 NPO法人いわて森林再生研究会

■参加料 1,000円

■定員 20人

■申込期限 8月18日(木) 申し込みなど詳しくは、県民の森・森林ふれあい学習館フォレストi(☎78-2092)まで。

## 入学資格は学ぶ意欲 放送大学入学生募集

放送大学では、10月入学生を募集しています。同大学は、テレビ放送などで授業を行う通信制の大学。文学や心理学、経済、歴史など約300科目があり、1科目から学ぶことができます。

■出願期限 8月31日(水) 詳しくは、放送大学岩手学習センター(☎019-653-7414)まで。

## こころの健康相談 気軽に申し込みを

市は、自分や家族の心の悩み、ひきこもり、認知症、飲酒の問題について、専門医による相談会を行います。(要予約)

■日時 8月22日(月)、午後1時半

■場所 西根地区市民センター

■申込期限 8月17日(水) 申し込みなど詳しくは、市役所保健課保健係(☎・内線1154)まで。

## 都市計画変更意見 説明会・公聴会を開催

県では、市の都市計画区域と同区域マスタープラン変更(案)、また、県と市で都市計画道路などの変更(案)を作成しています。

これらの変更(案)に皆さんの意見を反映させるため、説明会と公聴会を開催します。

### 【説明会】

■日時・場所 ▷8月30日(火)、午後6時半~、西根地区市民センター2階大ホール ▷8月31日(水)、午後6時半~、松尾総合支所3階大会議室

■内容 ①市の都市計画区域と同区域マスタープランの変更②都市計画施設の名称と同道路の変更

【公聴会】※公述の申し出がない場合は中止

■日時 9月9日(金)、午後2時~

■場所 市役所3階大会議室

■内容 ①都市計画区域マスタープランの変更②同道路(県決定路線)の変更③同道路(市決定路線)の変更

■公述申し出方法(郵送) 住所、氏名、意見の要旨と理由を記入し、

①・②は県庁都市計画課(〒020-8570、盛岡市内丸10-1)③は市役所建設課(〒028-7392、八幡平市野駄19-75)へ提出

■提出期限 9月5日(月)必着 詳しくは、市役所建設課都市計画係(☎・内線2526)または県庁都市計画課(☎019-629-5886)まで。

# INFORMATION

## お知らせ

### クールビズ実施中

市は、9月30日(金)まで職員が軽装で勤務しています。

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを

八幡平市役所 ☎76-2111

松尾総合支所 ☎74-2111

安代総合支所 ☎72-2111

ホームページはこちら

<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>

# 八幡平いにしえの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)



隙間の氷



ナンブソウ

## てんぐもり なつごおりやまふうけつ 天狗森の夏氷山風穴

所在地：天狗森国有林内  
指定年月日：昭和49年4月21日（岩手県）

低温な風（冷気）が流れ出る洞穴や隙間を風穴と言いますが、ここは、山の斜面の上部から岩屑などが崩落し、それらが積み重なって崖錐が形成され、上部と下部との間に連続した空間（脈路）ができる累積風穴です。地元では夏氷山と呼ぶ人が多いようです。

詳しい調査によると、この風穴には二つの特徴があります。一つ目は風穴現象で、岩屑の隙間から冷気が流れ出し、地表や岩屑の隙間に氷が張っていることです。冷気の温度は5月から8月上旬まで0℃前後で経過し、その後9月に入ると5℃ほどに上昇して、11月には他の場所と同じになります。氷は表面、岩屑の隙間ともにゆっくり冷え固まったと思われ、透明です。表面の氷は5月中旬には全て融けますが、岩屑の隙間の氷は9月までは残っています。東北地方の主な風穴で、氷が遅くまで残るのはここだけです。風穴現象の仕組みについては、断熱膨張説、地中空気対流説などがあります。二つ目は特徴的な植物が生えていることで、エゾヒョウタンボク（県内唯一の産地）やナンブソウ（県内奥羽山脈で唯一の産地）、エゾメダシなど、風穴特徴植物としても貴重です。

（文・八幡平市文化財保護審議会委員 八幡輝夫）

《参考文献》 樋口利雄(1970)鮮苔地衣類雑報-東北地方の風穴地における鮮類植物-(日本鮮苔類学会)、長走風穴高山植物調査会(1993)国指定天然記念物長走風穴高山植物に関する調査報告書(大館市教育委員会)、林野庁(2007)夏氷山風穴植物群落保護林基礎および現地調査報告書(林野庁)、八幡輝夫・三浦正弘(1972)天狗森の夏氷山風穴(安代町教育委員会)、県文化財愛護協会(1975)岩手の指定文化財(熊谷印刷出版部)、安代町史(上巻)、八幡輝夫(2008)会報うすゆきそう-天狗森の夏氷山風穴の現況について-(岩手植物生態研究会)

### 編集後記

横間虫追い祭りの写真撮影に行ってきた（我が家の隣の集落です）。「地元の子どもや若者の数が減り、年々行列が寂しくなるなあ」と、地元の人が話しているのを聞き、どこも同じ悩みを抱えているのだと感じました。でも、今年は集まった人の数はいつもと同じか多いくらい？と思っていたら、そこには大更公民館の講座で来ていた皆さんが。こういう交流の形もあるんだなと、なんだかうれしくなりました。（齋藤）

7月18日早朝、女子サッカー女子W杯決勝戦・なしこジャパンの戦いを眠い目をこすりながら見た人も多かったのではないでしょう。私一人。あきらめないで戦う姿に感動しましたよね。私は、優勝の興奮そのままに県中総体相撲競技の取材に行きました。睡眠不足と30℃を超える暑さに疲労はピークでしたが、9月の通り、全ての種目で市内の中学生が優勝する活躍ぶりに疲れが一気に吹き飛びました。（北口）